

2009年度の業績予想を上方修正

横浜ゴム(株)(社長:南雲忠信)は、2009年10月30日に公表した2009年度(2009年4月1日～2010年3月31日)の連結業績予想を修正する。連結の売上高は前期比9.1%減の4,700億円、営業利益は同49.9%増の192億円、経常利益は同142億円増の146億円、当期純利益は同151億円増の94億円となる見通し。前回予想に比べ、売上高は1.1%増、営業利益は12.9%増、経常利益は21.7%増、当期純利益は34.3%増となる。

売上高、利益ともに当初予想を上回るのはタイヤの販売が想定を上回るペースで回復しているため。国内は新車生産台数の増加や降雪により販売が伸びたほか、海外もアジアを中心に需要が回復し販売が予想を上回った。こうした販売回復に伴い操業度が上昇し、収益性も改善した。

(百万円)

	今回の修正予想	前回の発表予想 (2009年10月30日発表)	増減率	前期の業績
売上高	470,000	465,000	1.1%	517,262
営業利益	19,200	17,000	12.9%	12,808
経常利益	14,600	12,000	21.7%	371
当期純利益	9,400	7,000	34.3%	△5,654